

A woman on the left and a man on the right are standing against a stone wall. The woman is wearing a dark blue polo shirt with white trim on the sleeves and collar, a red pleated skirt, and a small heart-shaped necklace. She is holding a small plaid handbag. The man is wearing a polo shirt with a large plaid pattern in shades of red, grey, and black, and dark trousers. He has a dark flower-shaped brooch on his shirt. In the background on the left, there is a brass-colored metal cart with a plaid bag hanging from it.

株主との対話の実施状況
（対象期間：2024年6月1日～2025年5月31日）

株式会社 三陽商会
2025年7月25日

概要

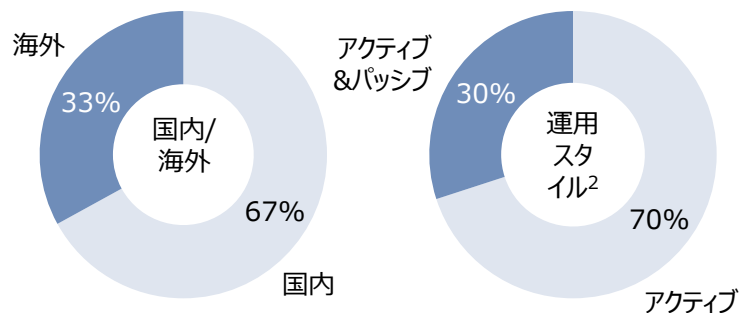
主に代表取締役社長をメインスピーカーとするIR・SR面談を年間延べ91回実施 取締役会に対して対話内容をフィードバックし、全社の方針/戦略に反映する循環を促進

面談の状況

延べIR・SR面談数¹ **91回**

- スモールミーティングを実施しなかったことにより回数はやや減少し、前年同期比-14回

面談した株主・機関投資家の概要



対話の主なテーマや株主の関心事項

- 前期業績の詳細、今期業績の進捗
- 中期経営計画、新たな成長戦略、資本戦略
- コーポレートガバナンスの強化
- 非財務価値、人的資本への投資強化
- サステナビリティへの取り組みの進捗

主な対応者

IR・SR面談	代表取締役社長 兼 社長執行役員 専務執行役員 経営統轄本部長 (サステナビリティ委員会委員長) IR・広報戦略部長
決算説明会	代表取締役社長 兼 社長執行役員 取締役 兼 副社長執行役員 事業統轄本部長 兼 事業本部長
株主総会	全ての取締役及び監査役

取締役会に対するフィードバックの実施状況

	頻度	報告方法	内容
株主・機関投資家からのコメント等	年2回	取締役会/ 取締役説明会 における報告	中間期及び本決算発表後に実施する株主との対話におけるコメントや改善に向けたインプットを集約し報告
IR・SR状況報告	適宜	取締役会/ 取締役説明会 における報告 及びメール	IR・SR戦略、重点施策、課題と対応策、株価/指標等の報告

1. 決算説明会や株主総会を含む 2. 証券会社、事業法人等は除く

対話内容・成果の詳細

前期業績や今期業績の進捗に関する株主・機関投資家の懸念に対して、丁寧な説明により事業内容の理解促進を図ると共に懸念を払拭。当社も株主・機関投資家の視点を再確認

対話の内容

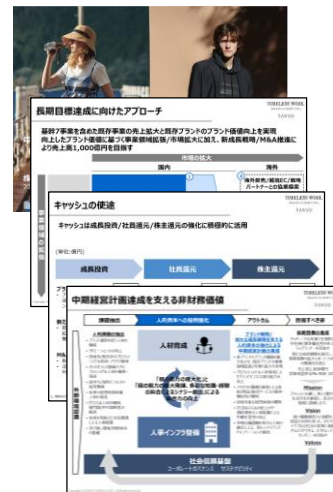
テーマ		株主・機関投資家の懸念事項	当社回答の骨子
前期業績	在庫状況	前期末時点の在庫総額増加をやや懸念	- 在庫の中身は改善している為、総在庫増加は特段問題なし - 今期は繰越在庫予備軍の消化を徹底
	気候の影響	売上苦戦を強いられた気候要因等に対する商品戦略	- 商品の価値と価格のバランスポイント引き上げ方針は不変 - 盛夏シーズンに限った課題である「値ごろ感」は今期商品企画において修正済み
今期業績の進捗	市場環境	外的要因による厳しい環境下、今後も持続的な成長が望めるのかの見極め	- アフォーダブルラグジュアリー市場は今後も拡大余地あり - 今期は店舗数拡大を売上成長のキードライバーとするが市況回復までは防衛戦も
	粗利率	粗利率の改善、プロパー販売比率の更なる改善は持続可能なのかの見極め	- KPIは今後も改善余地あり - プロパー販売比率改善、商品の価値と価格のバランスポイント引き上げ、値引幅抑制、調達原価率の抑制、等
	計画の建付け	上/下半期の営業利益計画がインバランスになっている背景	上半期の減益計画は新規ブランド立ち上げに伴う一過性の販管費が主因

対話内容・成果の詳細

2025年4月14日公表の中期経営計画に、新たな成長戦略/資本戦略/コーポレートガバナンス強化/非財務価値の開示/人的資本への投資強化等のインプットを反映

対話の内容

テーマ		対話で得たインプット	対応状況
中期 経営計画	新たな 成長戦略	新たな成長戦略の具体的内容や キャッシュの使途詳細の開示要請	2025/4/14公表の中計に、これらの具体的内容を反映
	資本戦略	株主還元の更なる強化の要望	検討時の材料とし、前期配当のDOE 4%、業績進捗に応じた自己株式の取得等を実行
コーポレートガバナンス の強化		政策保有株式の縮減	2025/1に政策保有株式の一部を売却し 2025/2期末純資産比率14.9%に低減
非財務価値/ 人的資本への投資強化		非財務価値が中計をどのように支えるのかや人的資本方針の開示要請	中計に非財務価値と人的資本方針を 明示。投資強化の具体策として、従業員 持株会を通じたRS付与制度導入も公表
サステナ ビリティ	取り組みの 更なる強化	強みの一つであるサステナビリティへの 取り組みの更なる強化の示唆	2024/7のコミットメントレター提出を経て、 2025/3に2030年度GHG排出量削減 目標においてSBT認定を取得
	機会の創出	単なるリスク管理に留めず、機会と 捉えて持続的成長に繋げる組み みの実行要請	2024/3にリユース事業を立ち上げ、 2025/7現在で衣料回収750売場、 販売3店舗に拡大



TIMELESS WORK.

ほんとうにいいものをつくろう。

SANYO

免責事項

本資料は、株式会社三陽商会及び関係会社の財務情報・経営情報等の提供を目的としており、如何なる表明・保証を行うものでも無く、投資勧誘を目的としたものではありません。実際に投資を行う場合は、本資料の掲載内容に依拠した判断はお控え頂き、ご自身の判断により行って戴けますようお願い致します。

本資料掲載の情報は過去の事実以外に当社の将来の見通しを含み、諸処の社会的事情や経済的事情により変動する可能性があります。本資料の情報を使用されたことにより生じる如何なる損害についても当社が責任を負うものではありません。

本資料に掲載された将来の見通しについて、新たな情報や将来の事象に起因し修正し公表する義務を負いません。

本資料においては、当社が証券取引所などに開示している情報を全ては含んでおらず、開示内容と異なる表現を採用している場合もあります。掲載内容を予告無しに削除又は変更する場合があります。

本資料の掲載内容には細心の注意を払っておりますが、掲載内容に誤りが生じた場合や第三者によるデータの改竄、データダウンロードなどによって生じる障害などについて、当社は理由を問わず一切の責任を負いません。